

大規模災害時想定「トリアージ訓練」を実施

当院は、静岡県から2018年4月1日に「災害拠点病院^{※1}」に指定されており、災害に備えて、地震訓練・消火器訓練・夜間想定火災訓練などさまざまな訓練を実施しています。

昨年度までは災害対策本部とトリアージポスト等の立ち上げと運用を目的に、各エリア（災害対策本部とトリアージポスト）での訓練を同時に実施していました。今年度は「トリアージ訓練」とし、トリアージエリアに特化した訓練を実施します。（災害対策本部での訓練は別日程にて実施予定）

訓練では、大地震発生時に病院玄関に被災者が多数押し寄せてきたと想定。トリアージ・クロノロ^{※2}・トランシーバー使用方法の講義と、実際の訓練を行うことにより、近く発生が予想されている南海トラフ地震への更なる対応力向上を図ること目的としています。

※1 災害拠点病院は、被災地からの重症・重傷患者の受入れや搬送、災害派遣医療チーム（DMAT）の保有など、災害時の医療救護活動の中心的な役割を担います。（現在、県内22病院、県西部5病院が指定）

※2 クロノロジーの略。災害時緊急時の状況や活動内容を時系列に沿って記録・整理した情報または手法のこと

【実施日】 11月30日（土） 9時00分～11時30分

（主なスケジュール） 9時05分～9時35分 トリアージ・クロノロ・トランシーバー使用方法講義
 10時30分～11時30分 トリアージ訓練

【訓練場所】 聖隷浜松病院内（外来エリア等）

【参加者】 80名程度（診療部、看護部、医技術部、事務部）

（訓練目標と主な訓練内容）

●目標

- ・トリアージエリア全体の設置をできるようにする
- ・雨天・悪天候時にも対応できるようにする
- ・トリアージが円滑にできるようにする

●主な訓練内容

- ・外来エリアを中心とした各トリアージブースの設置
- ・模擬患者にて、実際の災害時を想定したトリアージ訓練とクロノロや災害診療記録等の記入訓練を行う



2023年度の様子

【取材に関するお願い】

貴紙で取り上げていただけるようでしたら、**実施日の前日午前中までにご連絡ください。**

事前連絡なしでの当日取材はご遠慮くださいますようお願いいたします。

ぜひ、貴社にてご紹介いただければ幸いに存じます。

【問い合わせ先】聖隷浜松病院 学術広報室 北岡、太田

浜松市中区住吉 2-12-12 TEL. 053-474-2753 FAX. 053-474-2763